

2018年(平成30年)2月3日(土曜日)

重 重 重

SDに元阪急・加藤氏

「サントリス」選手の長所引き出す

三田市に拠点を置く野球の独立リーグ、兵庫ブルース・サントリスは2日、新設したシニアディレクター(SD)にプロ野球阪急(現オリックス)で活躍した加藤秀司氏(69)、一軍監督に元巨人の鈴木伸良氏(58)がそれぞれ就任したと発表した。

加藤氏は阪急の黄金期を支え、6回のパ・リーグ優勝と3回の日本一に貢献。1975年にリーグMVP



「優勝」と記した絵馬を奉納する加藤氏(手前)ら。奥は鈴木氏(三田市で)

を受賞したほか、2度の首位打者、3度の打点王に輝いた。巨人でも活躍し、通算2055安打。シニアディレクターとして一軍から育成チームまで統括し、二軍監督も兼ねる。

鈴木氏は名古屋電気高(現愛工大名電高)出身。77年のドラフトで巨人から4位指名を受けて入団し、南海(現ソフトバンク)や阪神でもプレーした。引退後は広島市で少年野球の指導をしている。

会見で加藤氏は「経験をいかし、それぞれの選手の長所を引き出したい」と述べ、鈴木氏は「(ドラフト指名という)選手の夢がかなうようにサポートしていきたい」とした。

◇ チームはこの日、三田天満神社(天神)で必勝祈願をした。加藤氏や鈴木氏、選手ら計24人がスーツ姿で参列。加藤氏は一つの目標に向かって精進するとして「万里一空 優勝」と記した絵馬を奉納した。